

令和7年度市民活動団体交流会 まちづくり café in 前渡地区を開催しました



参加者の声（アンケート結果から）

1. 満足度について

まちづくりcaféについて「非常に満足している」と「満足している」と回答した人が約9割を占めていました。

- 前渡地区の現状や今後必要なことを改めて知ることができた。
- さまざまな情報を得ることができた。
- 市民活動団体が様々な活動をしていることが分かった。
- 地域の人とつながることができた。

2. 他団体とのつながりについて

まちづくりcaféを通して、これまで関わりのなかった他団体の活動について「知ることができた」と回答した人が約9割を占めていました。

また、これまでかかわりのなかった団体と「つながることができた」と回答した人が約8割を占めていました。

（具体的にどのようなつながりができましたか？）

- 連絡先を交換した。（20人）
- 一緒に活動することを検討した。（12人）
- イベントなどに参加することになった。（5人） など

3. 参加した感想

- 様々な団体から課題や強みを聞くことができよ機会となった。
- 他団体と連携することが地域交流の場には必要であると思った。
- このようなイベントにもっと積極的に参加していきたい。

令和7年度市民活動団体交流会 まちづくり café in 前渡地区を開催しました

実施概要

日時	令和7年10月4日（土）、11月1日（土）13時～16時
会場	前渡コミュニティセンター 大会議室
講師	淑徳大学地域創生学部学部長・教授 矢尾板 俊平氏
対象	前渡地区のコミュニティ組織、自治会、市内の市民活動団体（NPO法人、団体等）

第1回【10月4日】「お互いを知ろう！」

- ・ 講師の矢尾板氏による講話：「地域みんなですすめるまちづくり」
- ・ ひたちなかリーダーズクラブの植野氏による事例発表：「中根小学校防災キャンプ」
- ・ 交流会：自己紹介や意見交換を通して、自治会と市民活動団体が連携してできる、地域の皆が楽しめる活動を考える。

★参加者：39名（自治会・コミュニティ組織：5団体、市民活動団体：20団体）

第2回【11月1日】「前渡地区の市民活動を考えよう！」

- ・ げんき-NETひたちなかの紹介
- ・ 全体ワーク：第1回の振り返り、講師からグループごとにアドバイス
- ・ グループワーク
：前渡地区の共創のまちづくりのイメージを「多世代交流」として、各グループで話し合ったアイディアをもとに、具体的な活動について話し合う。

- ・ 発表

★参加者：27名（自治会・コミュニティ組織：5団体、市民活動団体：16団体）

ワークショップの様子

